

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|---------------|
| 事業所番号 | 2371301124 |
| 事業所名 | グループホームとまり木守山 |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-------|--|-------------------|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 木々に囲まれた閑静な住宅地にあり近隣の目印となっている。自治会に依頼されて防犯カメラ設置の看板や融雪剤の指定置き場所として協力している。小学生の町探検の寄り場所や地域の養護学校と交流をしている。 | 評価 ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 課題であった会議の定期開催を達成している。行政参加はまだ少ないが、利用者や家族、職員が報告や話し合いをしている。また、回を重ねるごとに運営について職員の理解が進み、ケアの質向上につながっている。 | 評価 ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：4） 生活保護の手続きや入居相談等を区政や地域包括支援センターと行なっている。今年度は市にホームの運営方法を相談して課題を解決している。また地域の認知症カフェに利用者と一緒に参加している。 | 評価 ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族等の意見は訪問時や電話で聞き取っている。また毎月、管理者や職員が書いた手紙を送り、ホームや利用者の様子を伝えている。各家族の状況をよく踏まえてコミュニケーションをとるように努めている。 | 評価 ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | 評価 ○ ○ ○ |
| 総合評価 | | ○ |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 総合評価 | × | × | × | × | × | ○ | × | × | ○ | | |